

色枠・塗りつぶしは生徒の感想です

## ◆ 特別講演～研究が導く自分と社会の未来～

琉球大学理学部准教授中川氏をお招きし、基調講演を行いました。研究者の道へ進んだいきさつや、理数系を学ぶ意義、研究紹介などサイエンスジョークを交えてお話していただき、生徒たちは興味津々に聞いていました。

今まで自分は理数が苦手だと思い込んでいたけど、それは練習不足であることがわかりました。またこれまで化学を勉強してきた実際に役立っていることはないなと思っていたけど、生きるためや将来どの分野の職業についても必要な力だということを実感することができました。

1+1=2 じゃないはすごく響きました。そして、これからは水素社会だと思うので、水素についてきちんと理解して、それを使うことで、現代を生きる人間に私もなりたいです。

「論理的思考力=生きる力」いい事聴けました。先生のキャラクターでの例えとても分かりやすかったです。水素の活用を県外と同じぐらいの水準にしていきたいです。

自分が変人だと自覚することは難しいことだと思ったが、そう自覚することで自分をオンリーワンな存在に成長させられるという事を知ったので、自分の個性的な部分をこれから探して行って磨こうと思った。化学は化学反応式を覚えることをかなり大変に感じていたが、なぜこの式になるのかなど仕組みを理解して考えながら楽しく化学反応式を立てていきたいなと思った。水素やアンモニアをより身近に感じるようになって良かった。

化学は「PPAP」というのを聞いて、確かにそうだなと思いました。この講話を聞いて、将来何をするかという選択肢を広げたいと思いました。



講演の様子

質疑応答の様子



## ◆ SSH 研究発表会(ステージ発表)

ステージでは6分野(物・化・生・地・数・情)の代表者が発表しました。その中で、化学と生物のグループは英語で発表を行いました。発表では成果に驚き歓声をあげる場面や、短い時間の中で質疑応答も活発に行われ盛り上がりを見せました。

	テーマ	分野
1	2つの回転する図形の交点の軌跡	数
2	来校しない学校紹介	情
3	沖縄本島における湧水の水質と地質・土壌との関係 part 3	地
4	トラス構造について	物
5	青パパイヤの種や皮の美容効果	化
6	グッピーに与えるシロアリの栄養効果	生

題名だけ見たらなんだか難しそうだな、と思ったけど、実際聞いたらみんなわかりやすくまとめていて、理解しやすかった。また、英語で発表していたグループは英語がわからない人でも理解できるようなスライドで良かった。

もっと英語力を磨かないといけないなと思った。そして、私たちは、総探の授業で行うことができなかった論理的な筋道の立て方、ロードマップの作り方がとてもうまくて参考にしていきたいです。また、資金的・知識的な問題からも、私は来年文系の総探を通して、将来の仕事のために論理的思考の練習をしていきたいです。

結果をグラフや表を用いて分かりやすくまとめていて内容が分かりやすかったです。また、英語での発表に関しても難しく理解出来たところは少なかったけど、グラフ等を用いて発表して話では分からなくても、グラフから考えながら聞くことが出来ました。質疑応答にも、しっかり回答していていいと思いました。

専門的な調査が多かったので内容が難しかった。だけど面白い内容だなと思うので、もう少し理解できるようになりたいと思った。



質疑応答の様子



発表の様子

